A党

　私はA党の○○です。

私たちA党は、経済成長を図り、かつての強い日本を取り戻します。

　　具体的には、まず、老朽化したインフラの整備を推進します。これにより雇用も確保します。

次に、法人税率の実効税率を引き下げ、賃上げの実現を目指します。

企業が成長すると従業員の賃金が上昇します。賃上げにより、高いスキルの人材をひきつけ、企業の生産性を向上させ、更なる賃上げを生むという好循環がおきます。

これにより、日本経済が発展します。

A党は、国民の生活を守るために、強い日本を創ります。

そのための財源は、増税ではなく、国債の発行により確保します。

一時的に借金は増えますが、経済を活性化することで税収が増え、借金を返済することができます。

A党に1票をお願いいたします。

B党

　　私は、B党の△△です。

　　私たちB党は、安心して子育てができる社会を目指します。

　今、日本は、少子高齢化という深刻な問題を抱えています。

　　B党は、少子高齢化の問題を解決するために、子どもの数を増やし、安心して子育てできる社会を作ります。

　　具体的には、18歳までの医療費と幼児教育から大学までの教育費を無償にします。

これにより、金銭的に不安なく子育てができ、子どもたちが平等に教育を受けることができます。

そのための財源は、消費税率を段階的に３０％まで上げることにより確保します。

　皆様には、さらなる負担をお願いすることになりますが、明るい日本の未来のために、

ご協力いただきますようお願いいたします。Ｂ党に一票をお願いいたします。

C党

　私はC党の□□です。

　私たちC党は、今後より厳しくなる少子高齢化に対応できる社会を目指します。

　現在、少子高齢化が進んでおり、今後ますます進行していくと言われております。

　少子高齢化が進むと、年金や医療の費用が大きくなります。この問題に対応できるようにしなければなりません。

　具体的には、将来世代に負担を回さないために国債の残高を減らします。

　年々増加している国の借金をどこかで止めなければなりません。

　そのために、財源の確保が重要となります。

　まず、国の歳出を見直し、抑制することを行います。

　その次に、医療費を全額自己負担へと変更します。

　皆さんの出費は増えてしまいますが、ますます進行する少子高齢化社会に対応するために、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

　C党に一票をよろしくお願いいたします。